

# 広島県コンクリート診断士会 設立趣意書

## 【設立趣意】

戦前、戦後を通じて多くのコンクリート構造物が作られてきましたが、今ほどその維持管理・補修の重要性が叫ばれている時代はないと思われまます。これまでのスクラップ・アンド・ビルドの風潮から、計画的な維持管理・延命化を進めて行く必要があります。

このような中であって、コンクリート構造物の調査・診断・劣化予測に基づく「計画的な補修・補強の実施」による構造物の長寿命化要請は日々高まっています。

コンクリート診断士制度はこの長寿命化要請に対応し、最新技術をもって効率的な補修・補強が図られよう技術レベルの向上を目的として作られたものです。そして、一方では対象とするコンクリート構造物は多種多様であり、またそれに対応した調査・診断・補修技術も多方面に拡がりを見せながら日進月歩で進化しています。そして、診断・補修業務は現場に対応した施工技術への理解と経験が重要です。このような状況で、診断士が個人努力で技術研鑽するには限界があり、非効率的と考えます。

この状況を改善して行くには、コンクリート診断士が結束し、技術交流を通じて切磋琢磨することが有効と考えます。そこで、広島県内に本拠を置く企業・団体等に所属するコンクリート診断士の有志によって診断士会を設立し、診断士の技術力、社会的評価・地位の向上を通じ、社会の発展や安全に寄与することを目的とした活動を実施するものとします。

平成23年05月

## 【発起人】

米倉 亜州夫 一(株)米倉社会インフラ技術研究所  
鈴木 智郎 一復建調査設計(株)  
岡田 繁之 一極東興和(株)  
徳納 武使 一福德技研(株)  
西村 勝彦 一戸田建設(株)  
峰松 昇司 一井上建設(株)

## 【活動内容】

- (1) コンクリートの調査・診断・補修技術に関する情報の収集と会員への提供  
技術情報の体系立てた入手・蓄積を行い、これを会員に提供します。
- (2) 会員間の親睦、技術交流による技術の研鑽  
研修会、意見交流会を通じ、技術研鑽と後進の指導・援助を行います。
- (3) コンクリート調査・診断・補修業務の支援  
公正・中立の立場からコンクリート施設管理者を支援します。
- (4) 緊急時のコンクリート調査・診断・補修の公共支援  
コンクリート構造物の緊急を要する事態には、調査診断チームを組織するなど、公共に寄与する支援活動を行います。

## 【設立事務局】

(株)米倉社会インフラ技術研究所内  
電話番号 082-541-0155